

【館山市学校再編に関する神余地区報告書】

はしがき

この報告書は、館山市学校再編調査検討における「各地区学校のあり方を考える会」の趣旨に則り発足した「神余学校再編委員会」の活動として報告するものです。

保護者の考え・意見を第一として取りまとめ、それに対する地区民の考え・意見を集約した報告書です。当委員会は一貫した中立的立場にてワーキングを進め、集約及び結果を導いたものです。保護者及び地区民の考え・意見のまとめに関する内容は、各々の集計結果の分析、保護者会及び区民集会等での生の声をもとに、当委員会としてそれぞれの考え・意見をまとめ表現したものです。

目 次

1. 神余学校再編委員会について
発足～活動の流れ
2. 保護者アンケートの実施
集計結果～整理と分析及び保護者の決意
3. 区民アンケートの実施
集計結果～区民の考え・意見
4. 学校再編に関する神余地区の考え・意見
保護者と地区民の考え・意見～まとめ

2023(令和5)年9月14日
神余学校再編委員会

1. 神余学校再編委員会について

委員会名簿

	名前	所属・役職	
1	非公開	委員長(保護者)	三役
2	非公開	副委員長(歴代PTA会長)	
3	非公開	副委員長(PTA顧問)	
4	非公開	庶務(保護者)	
5	非公開	会計(保護者)	
6	非公開	PTA会長	役員
7	非公開	保護者	
8	非公開	保護者	
9	非公開	保護者	
10	非公開	保護者	
11	非公開	保護者	
12	非公開	入学予定保護者	
13	非公開	中学部保護者	
14	非公開	PTA顧問	
15	非公開	歴代PTA会長	
16	非公開	学校評議員	
17	非公開	神余区総合区長	
18	非公開	保護者	
19	非公開	保護者	
20	非公開	保護者	
21	非公開	保護者	
22	非公開	保護者	
23	非公開	保護者	
24	非公開	中学部保護者	
25	非公開	PTA顧問	
26	非公開	歴代PTA会長	
27	非公開	歴代PTA会長	
28	非公開	歴代PTA会長	
29	非公開	歴代PTA会長	
30	非公開	歴代PTA役員	
31	非公開	歴代PTA役員	
32	非公開	歴代PTA役員	
33	非公開	学校評議員	
34	非公開	元学校評議員	
35	非公開	区長(大倉地区)	
36	非公開	区長(久所地区)	
37	非公開	区長(加藤地区)	
38	非公開	区長(平田地区)	
39	非公開	区長(山下地区)	

教育委員会へ提出した
委員17名

1. 神余学校再編委員会について

発足～活動の流れ

年	日	実施内容・協議内容	参加者	場所	時間	人数
R4年	6月24日	教育委員会より保護者へ説明会	神余小学校保護者	神余小学校 図書室	19:20～	20
R4年	7月1日	教育委員会より区民へ説明会	神余区民	神余小学校 ランチルーム	19:30～	41
R4年	7月5日	神余学校再編委員会発足に向けた 準備・諸活動	神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:30～	6
R4年	7月21日		神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:30～	6
R4年	8月18日		神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:30～	6
R4年	8月28日		神余小学校保護者	神余小学校 ランチルーム	9:00～	15
R4年	9月1日		神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:30～	6
R4年	9月12日		神余小学校PTA 執行部・歴代PTA会長	神余青年館	19:30～	13
R4年	10月4日		神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:30～	6
R4年	10月14日		神余学校再編委員会発足 役員選出	神余学校再編委員会	神余青年館	19:30～
R4年	10月20日	区長会へ 神余学校再編委員会発足の報告	神余区長会 神余小学校PTA執行部	神余青年館	19:00～	13
R4年	10月27日 ～28日	区民へ 神余学校再編委員会発足の報告	再編委員会・保護者	各地区集会所	18:30～	8
R4年	11月26日	神余学校再編委員会進行計画作成	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	5
R4年	12月15日	神余学校再編だより第1号作成	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6
R5年	1月12日		神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	28
R5年	1月20日		神余区長会・神余学校 再編委員会三役	神余青年館	19:00～	12
R5年	1月21日		神余学校再編委員会 役員会議	神余青年館	19:30～	12
R5年	1月27日 ～28日	全世帯へ 神余学校再編だより第1号発行	再編委員会・保護者	各地区集会所	18:30～	8

R5年	2月3日	保護者アンケート内容検討	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6	
R5年	2月14日	教育委員会と意見交換	神余学校再編委員会 三役?・教育委員会	神余青年館	19:30～	9	
R5年	2月19日	保護者アンケート内容決定	神余学校再編委員会 役員	神余青年館	19:30～	13	
R5年	2月24日	保護者アンケート実施	神余学校再編委員会 三役・神余小保護者	神余青年館	19:30～	15	
R5年	3月7日	保護者アンケート集計	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6	
R5年	3月14日	保護者アンケート結果の整理と分析	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6	
R5年	3月23日		神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6	
R5年	4月5日		神余学校再編委員会 役員	神余青年館	19:30～	14	
R5年	4月20日		神余区長会・神余学校 再編委員会三役	神余青年館	19:00～	11	
R5年	4月26日		神余小学校保護者	神余小学校 図書室	19:30～	14	
R5年	5月15日		保護者アンケート結果の整理と分析 及び区民アンケートの内容検討	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6
R5年	6月1日	保護者アンケート結果の整理と分析 最終決定	神余学校再編委員会 教育委員会	神余青年館	19:30～	26	
R5年	6月8日	教育委員会(教育長出席)との意見交換	神余小学校保護者 教育委員会	神余小学校 図書室	19:00～	18	
R5年	6月21日	区民アンケート作成 神余学校再編だより第2号作成	神余小学校保護者	神余小学校 図書室	19:00～	15	
R5年	6月25日		神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6	
R5年	7月4日		神余学校再編委員会	神余青年館	19:30～	27	
R5年	7月10日		神余小学校保護者	神余小学校 図書室	19:30～	14	
R5年	7月23日		神余区長会・神余学校 再編委員会三役	日吉神社 社務所	19:30～	14	
R5年	7月24日		神余学校再編委員会 三役・神余小保護者	神余青年館	19:30～	10	
R5年	7月27日 ～28日		区民アンケート実施／全世帯へ 神余学校再編だより第2号発行	再編委員会・保護者	各地区集会所	18:30～	8
R5年	8月2日		区民アンケート集計 神余学校再編だより第3号作成	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6

R5年	8月11日	区民アンケート集計 神余学校再編だより第3号作成	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	6
R5年	8月12日	全世帯へ 神余学校再編だより第3号発行	神余学校再編委員会 三役・神余小保護者	各地区回覧	—	8
R5年	8月20日	区長会へ 区民アンケート結果報告	神余区長会・神余学校 再編委員会三役	神余青年館	19:00～	12
R5年	8月23日	区民集会～区民アンケート 結果報告と意見交換会	神余区民	神余小学校 ランチルーム	19:30～	46
R5年	8月27日 ～28日	区民へ 区民アンケート結果報告	神余学校再編委員会 三役・神余小保護者	各地区集会所	18:30～	8
R5年	9月1日	館山市学校再編に関する 神余地区報告書作成	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	5
R5年	9月4日		神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	5
R5年	9月12日		神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:30～	5
R5年	9月14日		神余学校再編委員会 神余区長会	神余青年館	19:30～	21
R5年	9月19日	教育委員会へ館山市学校再編に関する 神余地区報告書を提出予定	神余学校再編委員会 三役	神余青年館	19:00～	—
R5年	9月27日 ～28日	区民へ館山市学校再編に関する 神余地区報告書の提示予定	神余学校再編委員会 三役・神余小保護者	各地区集会所	18:30～	—

＜館山市学校再編に関わる保護者アンケート＞

≪ 回答結果記載版 ≫
 アンケート回収締切日 3月3日
 アンケート集計実施日 3月7日

2023年2月24日 神余学校再編委員会
 神余小学校 PTA 会長

この度の学校再編の課題については、これまで PTA 活動の中で、幾度か語り合い情報共有を重ねてきたところだと思います。当学校再編委員会では、まず現在また入学予定の保護者の方々の、神余小学校の教育への思い・考え、加えて学校を通じた地域への思い・考えを第一にすえ、これらをもとに地域の方々からのご意見、お考えを伺いたいと考えております。

そこで、改めて下記のアンケートを実施させて頂き、保護者の皆様一人ひとりの思い・考えを確認させて頂きながら、意見を集約したいと存じます。

150年の歴史ある神余小学校は、子どもたちだけのものではなく、これまで地域住民の文化の拠点として、地域の交流の場として、物心両面にて欠かすことのできない存在になっています。保護者としての思い・考えを核としながら、地域に生きる若い世代の一人として、今後の地域の活性化等を視野にお考え頂けることを願います。よろしくお願いいたします。

1. 神余小学校で行われている教育(複式学級を含む)について、現在行われている過小規模校の特性を生かした教育についてどのように思いますか。

※下記項目の内どれか一つに○をつけてお答えください。

<回答数>

8 ① 大変良い ※「複式学級」とは … 2つ以上の学年が1クラス

9 ② おおむね良い になった学級のこと。

0 ③ あまり良くない ※「過小規模校」とは … 複式学級が1クラス以上ある

0 ④ 良くない 学校のこと。

2. 過小規模校の神余小学校だからこそ十分に行われている、と思うものに○をつけて下さい。

※下記項目に○をつけてお答えください(複数回答可)

<回答数>

15 ① 神余小では、児童一人ひとりの努力を認め、良さを伸ばそうとしてくれる環境がある。

13 ② 神余小では、先生が児童の話をよく聞き、一人ひとりを大切にしてくれる環境がある。

13 ③ 神余小では、先生が児童に分かりやすいように授業の工夫をしてくれる環境がある。

13 ④ 神余小では、先生が行事内容の工夫や改善をしてくれる環境がある。

14 ⑤ 神余小では、地域の特色を生かした教育活動が行われ、児童が地域に愛着を持つように育ててくれる環境がある。

11 ⑥ 神余小では、児童が良好な人間関係の中で、学校生活を楽しめる環境がある。

1 ⑦ その他

(少人数のクラスでは、大人数のクラスで先生が受けるプレッシャーやストレスが少ないため、神余小学校の先生は、児童を創造的で思いやりを持つ子に育てることができると思います。小規模校では、児童は同級生だけでなく他の学年やいろいろな年齢の大人と関わる機会があります。それに対して大きめの学校では、児童は日常で、自分のクラスや仲間内だけの限られた人とのつながりしかできない傾向があるように思います。)

3. 神余小学校の今後のあり方として、どのような方向を希望しますか。

※下記項目の内、どれか一つに○をつけてお答えください。

<回答数> ※ 2つに○を付けた方が3名います

- 9 ① 児童数を一人でも増やすために、Uターン者や移住者増加の取り組みをして、可能な限り現状の良さを維持するのがよい。
- 10 ② 神余小学校の特性や地域とのつながりなど、他地域にはない過小規模校の魅力を活かした、新たな学校づくりを目指す。市・教育委員会等には、他地域で行われている特認校制度・山村留学・デュアルスクールなど様々な制度についての調査や研究を依頼し、これからの子どもたちに必要な学校づくりをしていく。
- 1 ③ その他
(私は、将来の子どもたちのために、この小さいながらも優れた学校を残す努力をすべきだと思います。現状維持だけでは足りなく、新しい施策を考えた方が良いでしょうに思います。そもそも、市の行政施策として単に合理化のために学校を統廃合するのは良くないと思います。)

4. 神余小学校と神余地域について伺います。

※下記項目の内、最も強く思うもの一つに○をつけてお答えください。

<回答数>

- 10 ① 神余地域に学校(建物でなく教育機関として)が無くなると、更に過疎化が進むと心配。
- 1 ② 神余地域に学校(建物でなく教育機関として)が無くなると、地域活動が廃れると心配。
- 5 ③ 神余地域に学校(建物でなく教育機関として)が無くなると、地域の結びつきが弱くなると心配。
- 0 ④ 神余地域に学校(建物でなく教育機関として)が無くなっても、地域は特に変わらないと思う。
- 1 ⑤ その他 (よくわからない) ※ 「③→②→①となっていくと思う」という記載もあり

5. 神余小学校と神余地域の今後のあり方について伺います。

※下記項目の内どれか一つに○をつけてお答えください。

<回答数>

- 13 ① 神余小学校を、更に地域住民の協力・参加をお願いして、機能特化した学校にしたい。
- 2 ② 神余小学校が存続する間は、地域との関係は現状のままで良い。
- 1 ③ 神余小学校の存在は、地域から薄れてきてもしかたがないと思う。
- 1 ④ その他 (小学校の存在は必要だが、地域との関係は深くなくて良い)

◎ あなたの性別に○をつけてください (男性 ・ 女性) ※ 計17人全員提出済み

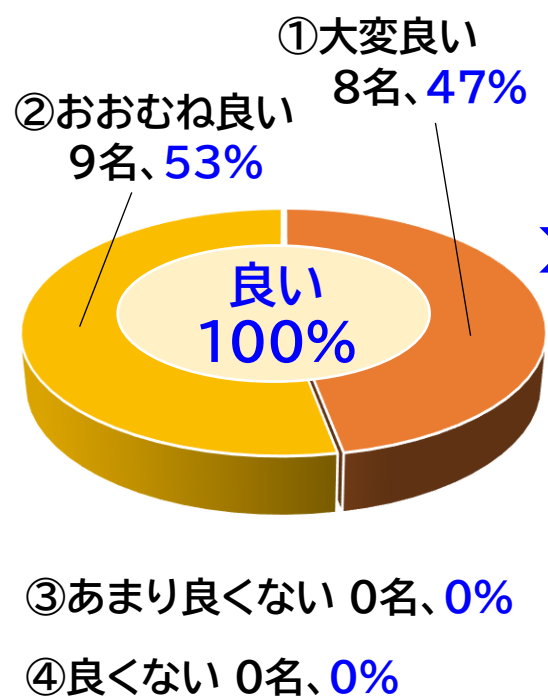
※ お忙しいところ恐縮ですが、3月3日までに記入し神余小学校へ提出をお願いします。

ご協力をありがとうございました。

『館山市学校再編に関わる保護者アンケート』結果の整理・分析

質問 1

神余小学校の教育(複式学級を含む)についてどう思うか



「良い」が100%!

今の神余小学校の教育に対する満足度

質問 2

神余小学校で十分に行われていること

- 〔順位別〕
- 1位 良さを伸ばす 15名 88%
 - 2位 地域の特色を活かす 14名 82%
 - 3位 一人一人を大切に 13名 76%
 - 3位 分かり易い工夫 13名 76%
 - 3位 行事の工夫や改善 13名 76%
 - 6位 良い人間関係がある 11名 65%
 - 7位 その他 1名 6% (創造的で思いやりを持つ子に育てることができる。異年齢の人と関わる機会が多い)

全項目満足度65%以上!

質問 3

神余小学校の今後のあり方をどうしたいか

- ① 9名 45% 「現状の良さを維持するのがいい」
・Uターン者や移住者増加の取り組み
- ② 10名 50% 「神余小での新たな取り組み」
・市や教育委員会と一緒にこれからの子どもたちに必要な学校づくりを
- ③ その他 1名 5% (現状維持だけでは足りなく、新しい施策を考えた方がよい)

現状の良さを維持する努力 + 神余小での新たな取り組み

希望する神余小学校

質問 4

神余小学校がなくなると地域がどうなるか

- 〔順位別〕
- 1位 過疎が心配 10名 59%
 - 2位 地域の結びつきが弱くなると心配 5名 29%
 - 3位 地域活動が廃れると心配 1名 6%
 - 4位 その他 1名 6% (よくわからない)
 - 5位 地域は変わらない

地域を心配する内容 94%!

地域への思い

質問 5

神余小学校と神余地域の今後のあり方について

- ① 地域の協力を得て機能特化した学校に 13名 76%
- ② 地域とは現状のままで良い 2名 12%
- ③ 地域との関係が薄れてもしかたがない 1名 6%
- ④ その他 1名 6% (小学校の存在は必要だが、地域との関係は深くなくて良い)

学校と地域との関係は現状維持のままかそれ以上を求める人が88%!

地域と学校とのつながり

『学校再編に関する保護者の考え・意見を次のように提示いたします。』 保護者一同

～ 未来を担う子どもたちに良好な教育環境を提供するために～

- 神余小学校(過小規模校・複式学級)の教育は、一人ひとりを大切にし、一人ひとりの良さを伸ばすとても優れた環境にあると確信しています。この良さをより活かした学校づくりを切に希望し、保護者自らも取り組みます。
- Uターン者や移住者増加の取り組みを行い、過小規模校の特性を活かすための児童数増加を目指します。
- 子ども一人ひとりが学ぶ中、地域に愛着や誇りを持てるよう、地域の方々により理解を求め、さらに連携を深める取り組みをします。

2. 保護者アンケートの実施

地域の皆様へ

＜保護者の決意＞

私たち保護者は、子どもたちのために、一致団結して、地域の皆様のご協力を頂きながら、『歴史ある小さな神余小学校』の良さを守り、さらに活かして行こうと考えています。

私たち保護者のこれからの神余小学校への考えについて、是非とも皆様のお考えお気持ちを聞かせください。

令和5年6月21日

神余小学校保護者一同

<区民アンケート 集計結果>

神余学校再編委員会・神余区区長会

この度の学校再編について、小学校保護者(入学予定含む)の考え・意見がまとまりました。参照～別紙『保護者の決意』『館山市学校再編に関わる保護者アンケート結果の整理・分析』

その上で、区民の皆様一人ひとりのお考え・ご意見を伺いたいと存じます。よろしく願いいたします。

保護者の考え・意見として提示された3つについて伺います。

アンケート配布数 **325** 記載回答人数 **273人** 回答率 **84.0%**

【保護者の考え・意見 その1】

1. 神余小学校（過小規模校・複式学級）の教育は、一人ひとりを大切にし、一人ひとりの良さを伸ばすとても優れた環境にあると確信しています。この良さをより活かした学校づくりを切に希望し、保護者自らも取り組みます。

保護者のこの考え・意見について （いずれかを○で囲ってください）

大いに賛同する【**191人**】 / 概ね賛同する【**81人**】 / 賛同しない【**1人**】
無回答（無回収**49人**・回収無回答**3人**）<**52人**>

【保護者の考え・意見 その2】

2. Uターン者や移住者増加の取り組みを行い、過小規模校の特性を活かすための児童数増加を目指します。

保護者のこの考え・意見について （いずれかを○で囲ってください）

大いに賛同する【**188人**】 / 概ね賛同する【**81人**】 / 賛同しない【**2人**】
無回答（無回収**49人**・回収無回答**5人**）<**54人**>

【保護者の考え・意見 その3】

3. 子ども一人ひとりが学ぶ中、地域に愛着や誇りを持てるよう、地域の方々により理解を求め、さらに連携を深める取り組みをします。

保護者のこの考え・意見について （いずれかを○で囲ってください）

大いに賛同する【**187人**】 / 概ね賛同する【**85人**】 / 賛同しない【**1人**】
無回答（無回収**49人**・回収無回答**3人**）<**52人**>

性別・ご自分の所属地区に○をつけてください。男(**128人**)・女(**130人**)・無記載 (**15人**)

上【**48**】大倉【**19**】山下【**45**】畑ヶ中【**40**】平均年齢 **62.5歳**(記載**233人**)
加藤【**48**】平田【**45**】久所【**29**】上の台【**51**】記載回答人数 **273人/325人**

4. 学校再編に関する神余地区の考え・意見～まとめ

(1) 保護者のまとめ

①保護者の考え・意見と更なる姿勢

学校再編の課題に関する保護者会を9回開催し、偏った視点に陥ることのないように議論を重ねました。現神余小学校の教育環境の良し悪しを、わが子の姿・成長を改めて検証しながら、また小学校卒業生の声に耳を傾け、加えて様々な教育のあり方論を確認しながら、より客観的で妥当性のある判断・考察に努めました。わが子のより良い教育環境とは？あるべきより良い教育環境とは？を保護者相互にて問い掛け合いました。これらをもとに改めて個々へのアンケートを実施し、当報告書2のアンケート結果～整理と分析及び保護者の決意としてまとめました。

臨む考えは安易な理想郷ではなく、現に在る小さな学校教育での良さをより伸ばし活かす、新たな学校づくりへの提案・提示と考えます。現実に過小規模校での適正少人数の維持確保に向け、地域の方々のご理解ご協力を頂きながら取り組んでいる「子育て世代～空き家情報」、同じく「魅力ある小規模校教育」の広報活動への反応・反響も大きく、成果として令和5年度現在までに3世帯児童数5名の増加が見られています。微動ではありますが新たな神余小学校づくりへの希望と考えます。同時にこれらの動きは、保護者アンケートの質問事項3にて最多の賛同を得た②「～市・教育委員会等に特認校制度・山村留学～様々な制度についての調査や研究を依頼し、これからの子どもたちに必要な学校づくりをしていく」に繋がるものと考えます。

このように新たな取り組みにも積極的に挑み、市内地域にはない過小規模校の魅力を活かした新たな学校づくりに向け、保護者一同団結し自ら活動することを改めて決意しました。これまでの地域のご理解ご支援に甘えることなく、地域に生きる新たな歴史ある小学校づくりを目指すものです。

(2) 地区民のまとめ

①保護者の考え・意見を第一とする区民の姿勢

館山市学校再編及び小学校教育のあり方等への区民の意向は、一貫して現神余小学校保護者及び入学予定者の保護者の考え・意見を第一とする姿勢であります。

歴史ある神余小学校への区民の思い、考えは、年代に応じた母校愛、郷土愛として一人ひとり綴られます。変わりゆく時代と共に、人の価値観も

多様となり、教育のあり方についても幾度となく問い直されてきています。これらを踏まえ、学校再編の課題である子どもたちの教育環境等のあり方については、当然ながら現保護者等のわが子への思い・教育への考え方を第一とし、区民はその考え・意見に耳を傾け意思表示をする動きとなりました。その一環にて、保護者の考え・意見に対する「区民アンケート」及び「区民集会」を実施し、当報告書3・4の結果となりました。

②区民アンケート結果～整理と分析及び区民集会

神余地区在住・18歳以上の成人(小学校保護者含む)を対象に実施しました。

アンケート配布数 325 記載回答人数 273人 回答率 84.0%

【保護者の考え・意見 その1】

1. 神余小学校(過小規模校・複式学級)の教育は、一人ひとりを大切にし、一人ひとりの良さを伸ばすとても優れた環境にあると確信しています。この良さをより活かした学校づくりを切に希望し、保護者自らも取り組みます。
大いに賛同する【191人】／概ね賛同する【81人】／賛同しない【1人】
無回答(無回収49・回収無回答3)<52人>

【保護者の考え・意見 その2】

2. Uターン者や移住者増加の取り組みを行い、過小規模校の特性を活かすための児童数増加を目指します。
大いに賛同する【188人】／概ね賛同する【81人】／賛同しない【2人】
無回答(無回収49・回収無回答5)<54人>

【保護者の考え・意見 その3】

3. 子ども一人ひとりが学ぶ中、地域に愛着や誇りを持てるよう、地域の方々により理解を求め、さらに連携を深める取り組みをします。
大いに賛同する【187人】／概ね賛同する【85人】／賛同しない【1人】
無回答(無回収49・回収無回答3)<52人>

現保護者の考え・意見その1～3への回答内容は、大いに賛同する、概ね賛同する、賛同しない、また無回答共に、ほぼ同数の回答数でありました。分析としては、各地区集会時での反応から考察すると、保護者等からの説明にて、その趣旨・考えに概ね理解を示しながらも、詳細内容や見通しに、自信・責任が持ちきれないと判断した方が3割程いたと考えます。半信半疑な受け止めと、謙虚な姿勢による判断が「概ね賛同する」に反映

されたと考えます。また、無回答(未回収含む)が配布数の2割弱を数えた点は、当初の予測を上回り残念な結果でありました。校舎新築時の機運、地域熱から20年ほど経過し、過疎化・高齢化による世帯状況の変化により、当事者意識の弱まりが加速した結果であり、現実の課題として真摯に受け止めています。その中、「大いに賛同する」が記載回答の7割を占めたことは、保護者にとっては、大いに勇気づけられたと言えます。

【8月23日 区民集会の状況と分析】

出席者46名(学校再編委員会関係者含む)

1. 区民アンケート結果報告及び質疑応答

学校再編委員会より報告・説明 / 結果報告に関する質疑なし
<他の意見>

※地域の学校での子どもの姿・話題と地域住民(特に高齢者)の活性化

※神余に転居、わが子の成長、地域の学校教育への熱心さに感銘を受ける

2. 今後の神余学校再編委員会の動きについて

学校再編委員会より、基本的な姿勢と神余地区報告書作成の概要説明

3. 意見交換(質疑含む)

※神余小学校の現況と過小規模校、極小規模校等の内容・表現等の確認

※今後の入学児童の推移の確認

※神余小PTAが取り組んでいる「空家活用プロジェクト」の確認

※神余再編委員会の立場、ワーキングのあり方の確認

※過小規模校のメリット・デメリットの整理と課題の克服について

※館山市全体の学校再編の見通しと、現時点での計画の有無について確認

※別途に、神余小学校への区民の思い・考えを募る機会の必要性について

【分析】

出席者の区民アンケート結果(数字)への関心度は自ずと高く、学校再編委員会からの報告・説明を聞く中で、予想と理想と結果状況を、各々にて整理していたと考えます。様々な視点・立ち位置からの意見を交わす中で、現保護者と地区民の立場の違い、逆に必要不可欠な連携等のあり方が、改めて確認されたとと言えます。同時に、議論の真ん中にある「地域の学校ありき」が鮮明となり、神余小学校のあり方は保護者・地区民一対で語られるべきものであると確認されたとと言えます。

③保護者の考え・意見に賛同し支援する区民の姿勢と決意

②の区民アンケート結果～整理と分析における、配布数2割弱の無回答を現状と今後への厳しい意見、意思表示として受け止めつつ、また区民集会での状況を踏まえて、以下を区民の考え・意見の総体的なまとめといたします。

<区民アンケートに応える思い・・・>

学校再編に関して現保護者が様々な議論を重ねた上での「保護者アンケート」の結果～整理と分析及び保護者の決意を、地域・地区民への問いかけ投げ掛けとして理解し、「区民アンケート」にて応えました。地区民として進む少子化・高齢化を肌で感じる日々での現保護者の決意等の受け止めは、改めて当事者意識を呼び起こす少々重いものでした。学校教育のあり方、神余小学校のこれからを改めて、また新たな思いとして考える際には、神余小学校をこれまで支えてきた区民としての自負と新たに抱えるべき責任感がより交錯し、一人ひとりの胸に多くの迷いと葛藤が生じたと考えます。

<回答が示すものは・・・>

区民一人ひとりのこの区民アンケートの判断には、神余小学校の歴史の重み、校舎新築等の節目、これからの小学校とあるべき地域の姿等の思いが連なり、単一に応えきれない奥深く複雑な思いが秘められています。一途な地元愛からの「地域の学校」「おらが学校」意識では済まされない、世帯構造の変化、少子高齢化等様々な現状・課題を認識しながらの、改めての・新たな判断・意思表示と言えます。

<総体的なまとめ>

神余小学校現保護者のアンケート結果と決意にある内容を各地区集会、また区民集会にて確認し、区民アンケート配布対象者の8割を超える方々が、「小規模校での魅力ある教育、更なる活用のあり方、必要性・有効性・将来性を踏まえた前向きな姿勢・考え等」に理解を示し、受け入れ、希望を含め賛同したと捉えています。同時にその方向性には地域の力となる区民一人ひとりの参画が不可欠であることも理解し自覚していると考えます。

神余小学校のこれまでの歩みと課題を踏まえつつ、可能な限りの取り組みに挑み、神余小学校の改めての存続と更なる発展を期し願うものです。

以上